



新潟市歴史博物館
博物館ニュース

帆樫成林

Vol.51

帆樫成林

—はんしゅうせいりん—

新潟市歴史博物館 博物館ニュース vol.51

「帆樫成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表現した語。人が多く出入りする活気ある「みなと」をイメージしました。



「合法小路」(脱奔小路か) 長谷川雪旦「北国一覽写三」国立国会図書館所蔵
いまの西福前通に、脱奔小路と呼ばれ、娼妓が通りに面して店先に顔を並べる張店(はりみせ)があった。店の他、露店のまんじゅう売りや畑のようすがよく描かれている

CONTENTS

特集1	新潟市文化財 旧小澤家住宅の取り組みについて	P.2~3
特集2	生誕320年記念特別展 五十嵐俊明 いからししゅんめい	P.4
歴史さんぽ	カトリック新潟教会聖堂	P.5
おすすめの一冊	『世界美術双書008 日本の南画』	P.5
特集3	みなとぴあ白根絞り展	P.6
館長日記	俊明と湊祭り	P.7
収蔵資料紹介	伊藤小平作「寄木団扇」	P.7

■ 帆樫成林「はんしゅうせいりん」第51号
■ 編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013
■ 印刷／株式会社ウエザップ
■ 発行日 令和2年12月16日
■ 新潟市中央区柳島町2-10

【たいけんのひろばプログラム】

楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申し込み・対象・参加費
12月19日(土)・20日(日) 14:00~15:00	押絵のクリスマス飾りづくり	押絵の技法で、クリスマスにぴったりの壁飾りを作ります。	どなたでも申し込み不要・当日先着5人(各日)・無料
2021年1月17日(日) 14:00~15:00	布をおってみよう	空き箱をつかったかんたんな織機で、裂き織りのコースターを作ります。	どなたでも申し込み不要・当日受付先着8名・無料
2021年1月24日(日) 14:00~15:00	江戸紋切りを楽しもう	折り紙を折って、切って、伝統的な文様を作ります。	どなたでも申し込み不要・当日受付先着10名・無料

お申し込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。申し込み締切日は、当館までお問い合わせください。

現在開催中の企画展

みなとぴあ歴史発見プロジェクト 「生誕320年記念特別展 五十嵐俊明」

五十嵐俊明は、新潟湊に生まれた江戸時代中期の絵師です。新潟で後進育成に尽力しながら、書や漢詩にも優れた教養をもって関西の文化人と対等につきあい、晩年には勅命を得て天皇に画を献上する栄誉も得ました。江戸後期に活躍する地方絵師たちの先駆的な存在であり、新潟の美術史を語る上で欠くことのできない人物です。俊明生誕320年を記念した本展覧会では、新潟で大切にされてきた作品に加え、関西とのつながりを示す作品などを広く集めてご紹介いたします。

会期	2020年11月14日(土)~2020年12月27日(日)
	前期：11月14日~12月6日、後期：12月8日~12月27日
休館日	毎週月曜日
観覧料	一般：500円・前後通し券700円 大学・高校生：300円・前後通し券450円 小・中学生：無料 ※20人以上団体料金(2割引)
主催	新潟市歴史博物館(芸術文化振興基金助成事業)
共催	新潟日報社・BSN新潟放送局 特別協力 五十嵐俊明展準備会
後援	朝日新聞新潟総局・毎日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・日本経済新聞社新潟支局・産経新聞新潟支局・NHK新潟放送局・NST新潟総合テレビ・TeNYテレビ新潟・U-X新潟テレビ21・エフエムラジオ新潟・FM KENTO
協賛	みなとぴあ歴史発見プロジェクト参加団体(巻末に記載)

- 展示解説会
日時：毎週日曜日 各回13時30分より30分程度
会場：本館1階企画展示室 申し込み：不要 ※当日観覧券が必要
- ナイトミュージアム
日時：12月19日(土) 17時~18時
会場：本館1階エントランスホール 定員：約50人(先着順) ※立ち席を含む
申し込み：不要 ※当日観覧券が必要
- ワークショップ「松林図屏風づくり」
日時：12月22日(火)~27日(日) 13時30分より60分程度
会場：本館1階たいけんのひろば 定員：各日20人(当日先着順)
申し込み：不要 参加費：無料

博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマについて、毎月第4日曜日にお話します。

【時間】 13:30~15:00
【会場】 本館2階セミナー室
【申込】 要事前申し込み 60名
【資料代】 100円

- ◆ 12月の講座：12月20日(日) 申し込み受付開始日：12月9日
江戸時代絵画の楽しみ方
講師：大森慎子
- ◆ 2021年1月の講座：1月24日(日) 申し込み受付開始日：1月6日
明治・大正期、新潟市で働く人びと
講師：鈴木彩也花
- ◆ 2月の講座：2月28日(日) 申し込み受付開始日：2月10日
小池上文書を読んでみる
講師：若崎敦朗

お知らせ

■ 2021年2月1日~8日まで施設整備のため休館します。

旧小澤家住宅企画展

- 「羽子板」展
会期：12月19日(土)~1月17日(日)
開館時間：午前9時30分~午後5時
休館日：原則月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料：一般200円 小中学生100円(土・日・祝日は無料)
- 「ひな人形とからくり人形」展
会期：2021年2月20日(土)~3月21日(日)
開館時間：午前9時30分~午後5時
休館日：原則月曜日、祝日の翌日、年末年始(12/28~1/3)
TEL:025-222-0300

編集後記

今回は旧小澤家住宅の活動について特集しました。物販にも力を入れている旧小澤家住宅では、コロナ禍を利用してマスク販売をするなど時世の流れに合わせて事業を行っています。当館でも、おうち時間に博物館を楽しんでもらえるよう「おうちみなとぴあ・おうちミュージアム」というコンテンツをホームページ上で提供しています。コロナ禍でも施設に興味を持ってもらえるような取り組みを続けていければと思います。(鈴木)

お問い合わせ・申込みは博物館まで…

新潟市歴史博物館 みなとぴあ
住所：〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel：025-225-6111 Fax：025-225-6130
E-mail：museum@nchm.jp http://www.nchm.jp
【休館日】 毎週月曜日、祝日の翌日・年末年始(12/28~1/3)
【開館時間】 (4-9月)9:30~18:00 / (10-3月)9:30~17:00

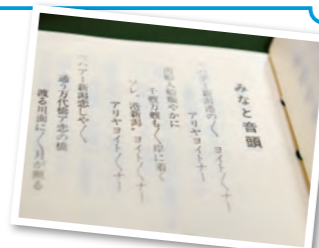
2020. 8 現在

みなとぴあ便り

以前から不思議に思っていることがあります。先月終了した「にいがたの昭和展」の展示品の中に、料亭などの宴会席でお客様に配られていた「歌本」がありました。古町芸妓さんがお座敷で披露する新潟の民謡が載っているもので、さすが港町だけあって港を唄った曲が多いようです。その「歌本」の中に「新潟甚句」「新潟小唄」「新潟音頭」「新潟港踊り」等の有名な民謡とともに必ず載っている「新潟みなと音頭」という民謡があります。最年長の元古町芸妓さんに確認しても知らないとのこと。

何とか音源は探せたのですが踊りが分かりません。たまたま撮ってあった映像が奇跡的に出てくることを期待しているのですが。

何故忘れられてしまったのか不思議です。とてもノリのいい曲なので、いつかこの幻(?)の民謡が復活し、古町芸妓さんが唄い踊る姿をお座敷で鑑賞したいと思っています。(企画普及課 伊藤)



みなとぴあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう!という事業です。

「みなとぴあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

